

日系社会青年ボランティア

平成24年度秋・要請集

独立行政法人国際協力機構



長期(JV SV 日青 日SV)
 短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 6 月 1 日

要請番号(NJ 309 - 12 - F - 11)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード C101)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 1 / 2 / 3 /	日系/短期 25 年 7 月 から
ブラジル	稲作栽培					
1) 受入省庁名 (日本語) ロライマ日伯協会 2) 配属先名 (日本語) ブラジル農牧公社 ○ NGO 3) 任地 ロライマ州ボアビスタ市 JICA事務所の所在地(ブラジリア)から 北西 方向 2600 Km 主要都市(ボアビスタ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 2008年に設立されたロライマ日伯協会は、ロライマ州における日系社会の地位向上と地域社会との相互理解促進を目的に、更には、貧困層向けの地域開発プログラム策定にも取り組んでいる。会員数は30家族(全て日系家族)、年間予算約25千米ドル。現在、ロライマ日伯協会にはNJVを2名派遣中。ボランティアの活動先であるブラジル農牧公社はとうもろこし、果樹栽培、豆類、乳製品、バイオエタノール、植林、魚の養殖分野の調査・研究を行っている。						
要請概要	1) 要請理由・背景 本協会はブラジル農牧公社と連携しながら水稻栽培による日本米の品種開発及び栽培技術研究を行っている。ブラジル北部では、米の栽培は殆ど行われていないが、ブラジル農牧公社研究員が付加価値の高い日本米栽培に適した気候や土地についての調査を始めている。しかし日本米の水稻栽培技術及び知識を有している技術者が不足しているためボランティア派遣が要請された。尚、本研究においては環境に配慮した持続可能な栽培法が求められ、最終的には栽培技術がロライマ州に普及し、州の発展に貢献することを目指している。前任者は日本米種栽培の異なる播種密度や施肥密度での栽培における収量の違いの試験、市場開拓調査などを実施している。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 現地研究員と協力しながら主に以下の活動を行う。 1.日本米の水稻栽培技術を普及する。 2.水稻栽培における灌漑用水の管理 3.適切な肥料投与量の検討 4.稲の病虫害(いもち病など)に耐えうる品種開発 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 化学分析、物理、種子、バイオテクノロジー、昆虫学、植物病理学、森林学、土壌分析等の各研究室、事務室、机、コンピューター、図書室、栽培試験田圃(活動先内にある)、栽培試験場(活動先から車で移動) 4) 配属先同僚及び活動対象者 協会会長(非日系女性1名)、副会長(日系女性1名) 活動先同僚:研究員男性1名(博士課程卒業) 活動先職員:18名(博士課程卒業)、16名(修士課程卒業) 他 稲作農家 約20家族(40歳～57歳)					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・ 免許 () 又は () ・ 性別 (男性) 理由: 体力的に厳しいため ・ 学歴 (修士) (農学) 理由: 調査・研究などが求められる ・ 経歴 () () 理由: ・ 水稻栽培全般に関する知識・経験 理由: 活動上必要			活動上の単車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 不要 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(熱帯) 気温(25~35 °C 位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						



長期(JV SV 日青 日SV)

短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 7 月 1 日

要請番号(NJ 224 - 12 - F - 06)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G101)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	2 年	1 /	
ドミニカ共和国	青少年活動			1 年	2 /	25 年 6 月 から
				ヶ月	3 /	
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) (法)ドミニカ日系人協会 2) 配属先名 (日本語) (法)ドミニカ日系人協会 <input checked="" type="radio"/> NGO 3) 任地 サント・ドミンゴ特別区 JICA事務所の所在地(サント・ドミンゴ特別区)から 北西 方向 2 Km 主要都市(サント・ドミンゴ特別区)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.3 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 同配属先は、日系人の結束をはかり、さまざまな活動を通じて日本語及び日本文化を次世代に伝えていくことを主目的とした非営利団体である。日本語学校運営部、青年部、高齢者対策実行部、文化部などの担当部門があり、文化行事や年間恒例行事を開催している。また、広報活動も担当している。					
要請概要	1) 要請理由・背景 ドミニカ共和国の日系社会は移住から50数年の年月が経ち、現在1世の世代が中心となり日系人協会を運営しているが、今後若い世代の事業参加が大切となってきた。そのため「世代間の信頼関係構築」と「志の継承」が不可欠であり、今回のボランティア要請に至った。前任者は世代間の交流促進のための各種行事実施への協力、青年会員が将来協会運営へ参画していきやすい環境作りのため、ITを活用し事務作業の負担軽減や広報活動の支援を行っていた。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.青年部や配属先が実施する各種行事、スポーツ大会、文化交流事業実施に協力する。 2.日系人協会の運営全般に対する支援。 3.日本語学校運営部の資料作成支援。 4.協会の備品管理に対するの支援。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 パソコン、プリンター、スキャナー、事務机等 4) 配属先同僚及び活動対象者 協会長 70代 男性 執行部役員 50~60代 男性、青年部員 30~40代 男性					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 (社会経験) (3年以上) 理由: 社会人としての礼儀が必要 ・ パソコン操作(Word,Excel等) 理由: 事務作業も活動の大きな要素			活動上の単車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 不要 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(亜熱帯海洋性) 気温(18~34 °C 位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 24 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(JV SV 日青 日SV)

短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 6 月 30 日

要請番号(NJ 303 - 12 - F - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G124)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	派遣希望 期間	派遣希望時期	
アルゼンチン	野球			1	JOCV/SV	日系/短期
				2	/	25 年 6 月
			3	/	から	
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) ラプラタ日本人会 2) 配属先名 (日本語) ラプラタ日本人会(野球部) <input checked="" type="radio"/> NGO 3) 任地 ブエノスアイレス州ラプラタ市 JICA事務所の所在地(ブエノスアイレス市)から 南東 方向 50 Km 主要都市(ラプラタ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、首都近郊にある日系移住地に位置し、1963年に日系人の相互扶助及び親睦を目的として設立された組織である。会員数約130家族で、近郊にある他の日系団体の中心的役割を担い、日本文化の普及にも貢献している。中でも、同日本人会主催の盆踊りは、ラプラタ市の重要文化事業にも指定されており、毎年約10000人以上のアルゼンチン人が参加する程、一大イベントとなっている。また、日系団体間の親睦を深めることを目的とした各種スポーツ大会(サッカー、野球、卓球等)も盛んで、同日本人会には、独自の野球部があり、過去に、2名の日系社会青年ボランティアが派遣され、青少年育成に貢献した。					
要請概要	1) 要請理由・背景 同配属先には、野球を通じて青少年育成を行うことを目的に野球部が組織されている程、野球への関心は高い。同野球部では、3名のコーチが指導を行っているが、指導者の更なる技術レベルの向上が急務となっている。併せて、野球を志す児童、生徒に対し、野球を通じて、協調性、社会性、責任感、規律等を培い、青少年育成を図るべく、本要請に至った。本要請の背景には、過去に派遣された2名の日系社会青年ボランティアの指導によって同野球部の基礎を築き上げた実績から、更なる指導者強化及び周辺地域の日系団体(日亜学院、エスコバル日本人会)の野球部への巡回指導を通じ、青少年育成にも大きな期待が寄せられている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①ラプラタ日本人会野球部において各カテゴリー別(少年部、青年部、成人部)に指導を行う。 ②指導者の育成を通じ、選手の強化を支援する。 ③近隣地域にある日系団体の野球部への巡回指導を行う。 ※日亜学院(首都にある幼稚園から高校まで有す私立学校)の野球部 エスコバル日本人会の野球部(最近、野球部が創設されたため、現在専属のコーチが不在) 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 野球用具一式 4) 配属先同僚及び活動対象者 ラプラタ日本人会野球部: 部長:男性(60代)、他役員2名(男性、30代~40代) 各カテゴリー別のコーチ 3名(男性、20代~30代) 日亜学院野球部: 各カテゴリー別のコーチ 4名(男性、20代~30代) 5) 活動使用言語 (スペイン語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・免許 () 又は () ・性別 (男性) 理由: 対象者が全て男性のため ・学歴 () () 理由: ・経験 (指導経験) (3年以上) 理由: 児童、生徒への経験を有す 理由:				活動上の単車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 不要 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(温暖) 気温(0~35 °C位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input checked="" type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						



長期(JV SV 日青 日SV)
 短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 6 月 1 日

要請番号(NJ 309 - 12 - F - 13)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G124)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 1 / 2 / 3 /
ブラジル	野球			日系/短期 25 年 7 月 から	
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) インディアツバ日伯文化体育協会 2) 配属先名 (日本語) インディアツバ日伯文化体育協会 野球部 <input checked="" type="radio"/> NGO 3) 任地 サンパウロ州インディアツバ市 JICA事務所の所在地(ブラジリア)から 南 方向 1000 Km 主要都市(サンパウロ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 1947年創立、会員227家族(そのうち日系223家族)。日本語学校の運営のほか、文化(カラオケ、太鼓、生け花等)、スポーツ(野球、ソフトボール、ゲートボール、テニス、卓球他)、慈善事業などを実施し、地域における日本文化継承と青少年育成の拠点として活動している。年間事業予算は約350千米ドル。日本語教育分野のNJV4名、野球分野のNJV1名の派遣実績がある。				
要請概要	1) 要請理由・背景 本協会ではスポーツを通じた地域の青少年の健全な育成を推奨しており、協会の会員・非会員を問わず、指導している。前任ボランティアは野球技術の向上に加えて、日本的な礼節や躰に基づいた人間形成に取り組んだ。前活動を継続支援しさらに拡大普及させるほか、野球道具やグラウンドなどに対する「整理・整頓・清潔・清掃・躰」の5Sの考えをさらに浸透させることが期待され、本件の要請に至った。又、選手だけでなく、コーチ(選手の親がボランティアで携わっている)に対しても協力・支援することが求められている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 現地野球担当コーチと協力しながら、地元野球チーム(日系、非日系)に対して主に以下の業務を行う。 1. 日本的な礼節、規範意識、チームプレー等の考えに基づいた取り組み方を指導する。 2. チームに適した技術や試合戦術指導力の向上を目指した支援を行う。 3. 市内外への遠征(公式試合(大会)や練習試合)、合宿に同行し、直接指導を行う。 4. 野球部とソフトボール部の技術戦略会議に参加する。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 グラウンド3面(うち1面は公式試合用)、打撃練習場2か所(うち1か所は屋根付き)、ピッチングマシン、バット、グローブ、ボール(各選手が所有) 4) 配属先同僚及び活動対象者 会長:日系男性1名 野球指導コーチ:元野球部員や現役選手の親、キューバ人男性など 指導対象者:年少・ジュニアチーム(約7チーム、選手約150人5~17歳、近隣の町から来る選手もいる)、30歳以上のチーム 5) 活動使用言語 (ポルトガル語) 6) 生活使用言語 (ポルトガル語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)				
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・ 免許 () 又は () ・ 性別 (男性) 理由: 関係者が全員男性のため ・ 学歴 () () 理由: ・ 経験 (指導経験) () 理由: 活動上必要 ・ 競技経験5年以上 理由: 活動上必要		活動上の單車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 不要 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(亜熱帯) 気温(15~35 °C 位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					



長期(JV SV 日青 日SV)
 短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 6 月 1 日

要請番号(NJ 309 - 12 - F - 12)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G214)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
ブラジル	司書			1	/	25 年 7 月 から
				2	/	
		3	/			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) ブラジル日本文化福祉協会 2) 配属先名 (日本語) ブラジル日本文化福祉協会 図書館 <input checked="" type="radio"/> NGO 3) 任地 サンパウロ州サンパウロ市 JICA事務所の所在地(ブラジリア)から 南 方向 1000 Km 主要都市(サンパウロ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 ブラジルにおける日系社会の中心機関として、文化・教養・スポーツ他各種親睦活動を行うブラジル政府公認の社会公益法人である。会員数約3200名。併設する図書館では、日本語書籍約5万冊の蔵書を有しており、利用者は年間1万人を越す。ブラジル内外の研究者に対し、新聞、書類、書籍など資料閲覧の便宜を図っている。図書館には、これまでに日系社会ボランティア2名(NSV、NJV各1名)の派遣実績がある。年間予算約190千米ドル。					
要請概要	1) 要請理由・背景 ブラジルの日系社会は2008年に日本移民百周年を迎えた。若い世代の日本語力は低下しつつも、日本文化を紹介した図書への関心度は高く、非日系人は視聴覚、マンガ、アニメ、スポーツなどから情報を得ようとしている。また、高齢者は唯一日本語の蔵書が大量に設置されている当図書館において日本の新しい情報を図書、新聞など報道機関誌から得ている。しかし、日本語図書に対する専門的な知識を有する職員がおらず、ボランティアを要請するに至った。又、オンライン一般蔵書目録作成のため、データ入力・入力作業及びシステム構築を伴う可能性もある。前任者は移民資料室を設置し、利用価値の高い図書館整備に貢献している。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 現地スタッフと協力しながら主に以下の活動を行う。 1.一般資料の整理、組織化、必要な資料の選定、整備、重複資料の選択、廃棄、分類、オンラインカタログ掲載 2.オンライン一般蔵書目録作成のためのデータ入力・入力作業を行う。システム構築が必要な場合は、これについても協力する。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 パソコン2台(主要ソフトwindows,vista,excel,wordなど)、蔵書約4万冊(ブラジルで編纂された移民関係資料、新聞、書籍含む) 4) 配属先同僚及び活動対象者 協会会長:日系男性、事務局長:日系男性、図書館委員長:日系女性 スタッフ:日系女性1名、現地ボランティア3名(日本語会話、読み書き可能) 入館者:年間1万6千人(日本人及び日系人が利用。海外からも日本に関する書物など研究課題として来館する人も多い)					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・免許 (司書) 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 () () 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 不要 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(亜熱帯) 気温(10~35 °C 位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						



長期(JV SV 日青 日SV)

短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 6 月 24 日

要請番号(NJ 303 - 12 - F - 03)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G235)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	1 /	
アルゼンチン	編集			1年	2 /	25年6月 から
				ヶ月	3 /	
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 在亜沖縄県人連合会 2) 配属先名 (日本語) 在亜沖縄県人連合会(ラプラタ報知) <input checked="" type="radio"/> NGO 3) 任地 ブエノスアイレス市 JICA事務所の所在地(ブエノスアイレス市)から 西 方向 0 Km 主要都市(ブエノスアイレス市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、沖縄県出身者からなる会員の相互理解、親睦を深めること、並びに会員の福祉の増進を目指した組織である。また、在亜日系団体及び亜国一般社会との友好親善にも寄与することを目的に、同配属先が所有する県人会館(沖連会館)では、日本文化、沖縄文化に関する講座、武道クラス、講演会等が随時開催されている。当国の日系人の70~80%が沖縄県出身者であり、沖縄文化の継承、普及のためにも重要な役割を担う団体である。過去には、日系社会青年ボランティア(職種:団体事務)が6代に亘って派遣され、同組織の活性化に貢献した。 http://www.okiren.org.ar/					
要請概要	1) 要請理由・背景 同配属先では、移民100周年(2008年)を迎えた際に、アルゼンチン社会における沖縄県からの移住者の業績、信頼等を後世に伝えることを目的に「アルゼンチン沖縄県人移民史編纂プロジェクト」(2008年~2012年)を企画した。既に、移住者へのインタビュー、写真撮影等はほぼ終了しており、今後は編集を中心に作業を進め、完成させる予定である。一方で、同配属先内に、編集業務に関する専門性を有する者がいないため、同機関は、「ラプラタ報知」(アルゼンチン国内の日系社会向け新聞を発行している当地新聞社)に対して協力依頼を行ってきた。しかしながら、編纂業務に関しては更なる専門性と沖縄県移民の歴史に知識を有した方のアドバイスをも必要とされているため本要請に至った。派遣されるボランティアは、同市内にある上記新聞社内において関係者と協働のもと移民史編纂作業を行う予定である。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 沖縄県人連合会に配属されるが活動先である「ラプラタ報知」の事務所にて、「沖縄県人移民史」の編纂に関する支援として下記の活動を行う。 ①移住者へのインタビューの編集作業(校正等)の支援を行う。 ②収集した資料をもとに、関係者と協議しつつ、編集作業を行う。 ③必要に応じて追加取材の支援を行う。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 パソコン(Windows)、ボイスレコーダー(インタビュー用) 4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先関係者: 理事:30名、事務局:3名(男性1名 40代、女性2名 30代~50代) 活動先関係者: 編集担当者:男性 70代 他同僚:5名 5) 活動使用言語 (スペイン語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・ 免許 () 又は () ・ 性別 () 理由: ・ 学歴 () () 理由: ・ 経験 (実務経験) (3年以上) 理由: 活動上必要不可欠 ・ 沖縄県人の移民の歴史等に知見があること 理由: 活動上必要不可欠			活動上の単車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 不要 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(温暖) 気温(5~35℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input checked="" type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						



長期(JV SV 日青 日SV)

短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 7 月 3 日

要請番号(NJ 315 - 12 - F - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期			
国名	職種 (コード G251)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	期間	日系/短期		
コロンビア	日系日本語学校教師			2 年	1	/	25 年 6 月 から
				1 年	2	/	
		3 ヶ月	3	/			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) コロンビア日系人協会 2) 配属先名 (日本語) コロンビア日系人協会 <input checked="" type="radio"/> NGO						
概要	3) 任地 バジェ・デル・カウカ県カリ市 JICA事務所の所在地(ボゴタ市)から 西 方向 511 Km 主要都市(カリ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)						
要請	4) 配属先の規模・事業内容 1952年に設立された当国唯一の日系人協会。①日系人の親睦および現地コロンビア人との融和を図ること、②日本語及び日本文化・日本武道を普及すること等を目的に運営されている。協会員は約50家族で130名程度。日本語学校の他、日系人クラブ、日本武道会(柔道・空手・合気道・剣道)が運営されている。日系社会ボランティアとしては、これまで日系日本語学校教師、団体事務、生け花、柔道等で協力している。						
概要	1) 要請理由・背景 日系人協会付属日本語学校は1968年に開校し、日系人子弟の日本語教育を目的に長く運営されてきた。しかし、現在は3世・4世の世代となり、日系人としてのアイデンティティを失いつつある。現在の日本語学校は、土曜日午前9時から午後1時までの幼少年コース(15歳まで)を中心に開校中。4歳から9歳までの幼年クラスが1クラスで生徒7名。少年コースは能力別に1~7組まで各5名前後。日常使用言語はスペイン語。青少年コースは13歳から大人までで、月・水の週2回、夕方と夜(各2時間)に各3クラス、各5名前後。火・木の週2回、夕方2時間のみ、学生5名である。講師陣の高齢化が進み、若い日系人講師の育成が急務となっている。また、授業の活性化や生徒の学習意欲を高める取り組みが求められている。						
要請	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 世代交代が進み、日本文化等を通じた日系人としてのアイデンティティが希薄な生徒やコロンビア人の生徒もいるため、日本語の継承を図る取り組みを行う。 ①現地日本語教育人材への日本語教授法の指導を通じて、日本語の継承を図っていく。 ②日系人子弟に対し日本語クラスの実施も行いつつ、あわせて日本文化を紹介し、日系人としての誇りを高める。 ③コロンビア人の生徒および教師にも配慮し、日本語教育指導を行いつつ、日本のアニメや最近の日本事情を紹介し、日本への理解を深める。						
要請	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 パソコン、スキャナー付きプリンター、デジカメ等						
要請	4) 配属先同僚及び活動対象者 講師陣は日系1世5名、日系1名、コロンビア人3名。 顧問は経験44年70歳代、女性校長は経験10年50歳代、他経験年数2~17年で年齢は35~55歳。 コロンビア人講師は、経験年数1~10年、25~42歳。			5) 活動使用言語 (スペイン語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)			
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・ 免許 (日本語教授法) 又は () ・ 性別 () 理由: ・ 学歴 () () 理由: ・ 経験 (実務経験) (3年以上) 理由: 最低限の実務経験は必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 不要 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可			
地域概況	気候(熱帯高原性) 気温(20~33 °C 位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)						
特記事項							

平成 24 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(JV SV 日青 日SV)

短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 7 月 1 日

要請番号(NJ 224 - 12 - F - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期			
国名	職種 (コード G251)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 9 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
ドミニカ共和国	日系日本語学校教師				1	/	25 年 6 月 から
					2	/	
		3	/				
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) (法)ドミニカ日系人協会 2) 配属先名 (日本語) (法)ドミニカ日系人協会 <input checked="" type="radio"/> NGO						
概要	3) 任地 サント・ドミンゴ特別区 JICA事務所の所在地(サント・ドミンゴ特別区)から 北西 方向 2 Km 主要都市(サント・ドミンゴ特別区)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.3 時間)						
概要	4) 配属先の規模・事業内容 同配属先は、日系人の結束を図り、様々な活動を通じて日本語及び日本文化を次世代に伝えていくことを主な目的とした非営利団体である。日本語学校は全国に8校存在し、日系移住者の子弟を対象とした日本語教育を行っている。また、日本語教育に加えて、日本の文化・習慣及び日本人についての理解を深めるための各種文化的行事も行っている。予算は、父母からの学費徴収とJICAからの助成金で成り立っている。						
要請	1) 要請理由・背景 任国の日系社会は混血化が進んでいるため、日本語の使用頻度と必要性が非常に低下していることなどに起因した、深刻な教師不足が問題となっている。そこで、現在いる現地教師の指導能力向上及び将来へ向けての現地教師発掘、育成を主な目的にボランティアの要請に至った。ボランティアにより工夫された教授法や教材が同国に導入されることは、現地日本語教育の質の向上に貢献すると期待されている。さらに、ボランティアには日本の良き伝統、習慣などを紹介し、日系人としてのアイデンティティーが保持される環境作りを助成することも望まれている。						
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 着任当初は(法)日系人協会に配属され、各学校の現状及びボランティアの経験等を考慮の上、ボランティアの担当校を決定する。ボランティアの業務内容は下記の通り。 1.日本語学校運営部と協力し、他のボランティアや現地教師の中で中心的立場で学校運営を行う。 2.担当校の日本語教育に関する計画、準備と授業の実施。 3.現地教師の育成。(日本語指導法だけでなく、日本人としての良い道徳や習慣も伝える。) 4.運動会、学習発表会、盆踊り等のイベントの準備と実施。 5.成人クラスの実施。						
概要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 CDラジカセ、パソコン、プリンター、スキャナー、教材『にほんごうき』『にほんごドレミ』『みんなの日本語』						
概要	4) 配属先同僚及び活動対象者 サントドミンゴ校(首都)生徒60~70名、各地方校生徒2~10名、生徒年齢6~17歳 成人クラスは、日本語学校卒業生を対象 現地教師9名(全校)			5) 活動使用言語 (スペイン語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)			
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・ 免許 (日本語教授法) 又は () ・ 性別 () 理由: ・ 学歴 () () 理由: ・ 経験 (実務経験) (3年以上) 理由: 学校運営を行うため ・ 日本語教育経験2年以上 理由: 現地教師への指導も含むため			活動上の単車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 不要 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可			
地域概況	気候(亜熱帯海洋性) 気温(18~34 °C位)		電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)						

平成 24 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(JV SV 日青 日SV)

短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 7 月 1 日

要請番号(NJ 224 - 12 - F - 02)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期			
国名	職種 (コード G251)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 9 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
ドミニカ共和国	日系日本語学校教師				1	/	25 年 6 月 から
					2	/	
		3	/				
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) (法)ドミニカ日系人協会 2) 配属先名 (日本語) (法)ドミニカ日系人協会 <input checked="" type="radio"/> NGO						
概要	3) 任地 サント・ドミンゴ特別区 JICA事務所の所在地(サント・ドミンゴ特別区)から 北西 方向 2 Km 主要都市(サント・ドミンゴ特別区)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.3 時間)						
要請	4) 配属先の規模・事業内容 同配属先は、日系人の結束を図り、様々な活動を通じて日本語及び日本文化を次世代に伝えていくことを主な目的とした非営利団体である。日本語学校は全国に8校存在し、日系移住者の子弟を対象とした日本語教育を行っている。また、日本語教育に加えて、日本の文化・習慣及び日本人についての理解を深めるための各種文化的行事も行っている。予算は、父母からの学費徴収とJICAからの助成金で成り立っている。						
概要	1) 要請理由・背景 任国の日系社会は混血化が進んでいるため、日本語の使用頻度と必要性が非常に低下していることなどに起因した、深刻な教師不足が問題となっている。そこで、現在いる現地教師の指導能力向上及び将来へ向けての現地教師発掘、育成を主な目的にボランティアの要請に至った。ボランティアにより工夫された教授法や教材が同国に導入されることは、現地日本語教育の質の向上に貢献すると期待されている。さらに、ボランティアには日本の良き伝統、習慣などを紹介し、日系人としてのアイデンティティーが保持される環境作りを助成することも望まれている。						
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 着任当初は(法)日系人協会に配属され、各学校の現状及びボランティアの経験等を考慮の上、ボランティアの担当校を決定する。ボランティアの業務内容は下記の通り。 1.担当校の日本語教育に関する計画、準備と授業の実施。 2.現地教師の育成。(日本語指導法だけでなく、日本人としての良い道徳や習慣も伝える。) 3.他のボランティアや現地教師と協力して学校運営を行う。 4.運動会、学習発表会、盆踊り等のイベントの準備と実施。 5.成人クラスの実施。						
要請	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 CDラジカセ、パソコン、プリンター、スキャナー、教材『にほんごうき』『にほんごドレミ』『みんなの日本語』						
要請	4) 配属先同僚及び活動対象者 サントドミンゴ校(首都)生徒60~70名、各地方校生徒2~10名、生徒年齢6~17歳 成人クラスは、日本語学校卒業生を対象 現地教師9名(全校)		5) 活動使用言語 (スペイン語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)				
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・ 免許 (日本語教授法) 又は () ・ 性別 () 理由: ・ 学歴 () () 理由: ・ 経験 (社会経験) (3年以上) 理由: 社会人としての礼儀が必要 ・ 日本語教育経験2年以上 理由: 現地教師への指導も含むため			活動上の単車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 不要 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可			
地域概況	気候(亜熱帯海洋性) 気温(18~34 °C位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)						

平成 24 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(JV SV 日青 日SV)

短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 7 月 1 日

要請番号(NJ 224 - 12 - F - 03)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期			
国名	職種 (コード G251)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 9 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
ドミニカ共和国	日系日本語学校教師				1	/	25 年 6 月 から
					2	/	
		3	/				
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) (法)ドミニカ日系人協会 2) 配属先名 (日本語) (法)ドミニカ日系人協会 <input checked="" type="radio"/> NGO						
概要	3) 任地 サント・ドミンゴ特別区 JICA事務所の所在地(サント・ドミンゴ特別区)から 北西 方向 2 Km 主要都市(サント・ドミンゴ特別区)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.3 時間)						
要請	4) 配属先の規模・事業内容 同配属先は、日系人の結束を図り、様々な活動を通じて日本語及び日本文化を次世代に伝えていくことを主な目的とした非営利団体である。日本語学校は全国に8校存在し、日系移住者の子弟を対象とした日本語教育を行っている。また、日本語教育に加えて、日本の文化・習慣及び日本人についての理解を深めるための各種文化的行事も行っている。予算は、父母からの学費徴収とJICAからの助成金で成り立っている。						
概要	1) 要請理由・背景 任国の日系社会は混血化が進んでいるため、日本語の使用頻度と必要性が非常に低下していることなどに起因した、深刻な教師不足が問題となっている。そこで、現在いる現地教師の指導能力向上及び将来へ向けての現地教師発掘、育成を主な目的にボランティアの要請に至った。ボランティアにより工夫された教授法や教材が同国に導入されることは、現地日本語教育の質の向上に貢献すると期待されている。さらに、ボランティアには日本の良き伝統、習慣などを紹介し、日系人としてのアイデンティティーが保持される環境作りを助成することも望まれている。						
要請	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 着任当初は(法)日系人協会に配属され、各学校の現状及びボランティアの経験等を考慮の上、ボランティアの担当校を決定する。ボランティアの業務内容は下記の通り。 1.担当校の日本語教育に関する計画、準備と授業の実施。 2.現地教師の育成。(日本語指導法だけでなく、日本人としての良い道徳や習慣も伝える。) 3.他のボランティアや現地教師と協力して学校運営を行う。 4.運動会、学習発表会、盆踊り等のイベントの準備と実施。 5.成人クラスの実施。						
概要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 CDラジカセ、パソコン、プリンター、スキャナー、教材『にほんごうき』『にほんごドレミ』『みんなの日本語』						
要請	4) 配属先同僚及び活動対象者 サントドミンゴ校(首都)生徒60~70名、各地方校生徒2~10名、生徒年齢6~17歳 成人クラスは、日本語学校卒業生を対象 現地教師9名(全校)		5) 活動使用言語 (スペイン語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)				
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・ 免許 (日本語教授法) 又は () ・ 性別 () 理由: ・ 学歴 () () 理由: ・ 経験 (社会経験) (3年以上) 理由: 社会人としての礼儀が必要 ・ 日本語教育経験2年以上 理由: 現地教師への指導も含むため			活動上の単車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 不要 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可			
地域概況	気候(亜熱帯海洋性) 気温(18~34 °C位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)						
特記事項							



長期(JV SV 日青 日SV)

短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 7 月 1 日

要請番号(NJ 224 - 12 - F - 04)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期			
国名	職種 (コード G251)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 6 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
ドミニカ共和国	日系日本語学校教師				1	/	25 年 6 月 から
					2	/	
		3	/				
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) (法)ドミニカ日系人協会 2) 配属先名 (日本語) (法)ドミニカ日系人協会 <input checked="" type="radio"/> NGO 3) 任地 サント・ドミンゴ特別区 JICA事務所の所在地(サント・ドミンゴ特別区)から 北西 方向 2 Km 主要都市(サント・ドミンゴ特別区)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.3 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 同配属先は、日系人の結束を図り、様々な活動を通じて日本語及び日本文化を次世代に伝えていくことを主な目的とした非営利団体である。日本語学校は全国に8校存在し、日系移住者の子弟を対象とした日本語教育を行っている。また、日本語教育に加えて、日本の文化・習慣及び日本人についての理解を深めるための各種文化的行事も行っている。予算は、父母からの学費徴収とJICAからの助成金で成り立っている。						
要請概要	1) 要請理由・背景 任国の日系社会は混血化が進んでいるため、日本語の使用頻度と必要性が非常に低下していることなどに起因した、深刻な教師不足が問題となっている。そこで、現在いる現地教師の指導能力向上及び将来へ向けての現地教師発掘、育成を主な目的にボランティアの要請に至った。ボランティアにより工夫された教授法や教材が同国に導入されることは、現地日本語教育の質の向上に貢献すると期待されている。さらに、ボランティアには日本の良き伝統、習慣などを紹介し、日系人としてのアイデンティティーが保持される環境作りを助成することも望まれている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 着任当初は(法)日系人協会に配属され、各学校の現状及びボランティアの経験等を考慮の上、ボランティアの担当校を決定する。ボランティアの業務内容は下記の通り。 1.担当校の日本語教育に関する計画、準備と授業の実施。 2.現地教師の育成。(日本語指導法だけでなく、日本人としての良い道徳や習慣も伝える。) 3.他のボランティアや現地教師と協力して学校運営を行う。 4.運動会、学習発表会、盆踊り等のイベントの準備と実施。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 CDラジカセ、パソコン、プリンター、スキャナー、教材『にほんごうき』『にほんごドレミ』『みんなの日本語』 4) 配属先同僚及び活動対象者 サントドミンゴ校(首都)生徒60~70名、各地方校生徒2~10名、生徒年齢6~17歳 現地教師9名(全校)						
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・ 免許 (日本語教授法) 又は () ・ 性別 () 理由: ・ 学歴 () () 理由: ・ 経験 (社会経験) (3年以上) 理由: 社会人としての礼儀が必要 ・ 日本語教育経験2年以上 理由: 現地教師への指導も含むため			活動上の単車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 不要 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可			
地域概況	気候(亜熱帯海洋性) 気温(18~34 °C位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)						
特記事項							

平成 24 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(JV SV 日青 日SV)

短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 7 月 1 日

要請番号(NJ 224 - 12 - F - 05)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期			
国名	職種 (コード G251)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 6 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
ドミニカ共和国	日系日本語学校教師				1	/	25 年 6 月 から
					2	/	
		3	/				
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) (法)ドミニカ日系人協会 2) 配属先名 (日本語) (法)ドミニカ日系人協会 <input checked="" type="radio"/> NGO						
概要	3) 任地 サント・ドミンゴ特別区 JICA事務所の所在地(サント・ドミンゴ特別区)から 北西 方向 2 Km 主要都市(サント・ドミンゴ特別区)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.3 時間)						
概要	4) 配属先の規模・事業内容 同配属先は、日系人の結束を図り、様々な活動を通じて日本語及び日本文化を次世代に伝えていくことを主な目的とした非営利団体である。日本語学校は全国に8校存在し、日系移住者の子弟を対象とした日本語教育を行っている。また、日本語教育に加えて、日本の文化・習慣及び日本人についての理解を深めるための各種文化的行事も行っている。予算は、父母からの学費徴収とJICAからの助成金で成り立っている。						
要請	1) 要請理由・背景 任国の日系社会は混血化が進んでいるため、日本語の使用頻度と必要性が非常に低下していることなどに起因した、深刻な教師不足が問題となっている。そこで、現在いる現地教師の指導能力向上及び将来へ向けての現地教師発掘、育成を主な目的にボランティアの要請に至った。ボランティアにより工夫された教授法や教材が同国に導入されることは、現地日本語教育の質の向上に貢献すると期待されている。さらに、ボランティアには日本の良き伝統、習慣などを紹介し、日系人としてのアイデンティティーが保持される環境作りを助成することも望まれている。						
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 着任当初は(法)日系人協会に配属され、各学校の現状及びボランティアの経験等を考慮の上、ボランティアの担当校を決定する。ボランティアの業務内容は下記の通り。 1.担当校の日本語教育に関する計画、準備と授業の実施。 2.現地教師の育成。(日本語指導法だけでなく、日本人としての良い道徳や習慣も伝える。) 3.他のボランティアや現地教師と協力して学校運営を行う。 4.運動会、学習発表会、盆踊り等のイベントの準備と実施。						
要請	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 CDラジカセ、パソコン、プリンター、スキャナー、教材『にほんごうきうき』『にほんごドレミ』『みんなの日本語』						
要請	4) 配属先同僚及び活動対象者 サントドミンゴ校(首都)生徒60~70名、各地方校生徒2~10名、生徒年齢6~17歳 現地教師9名(全校)		5) 活動使用言語 (スペイン語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)				
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・ 免許 (日本語教授法) 又は () ・ 性別 () 理由: ・ 学歴 () () 理由: ・ 経験 (社会経験) (3年以上) 理由: 社会人としての礼儀が必要 ・ 日本語教育経験2年以上 理由: 現地教師への指導も含むため			活動上の単車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 不要 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可			
地域概況	気候(亜熱帯海洋性) 気温(18~34 °C位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)						



長期(JV SV 日青 日SV)

短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 6 月 25 日

要請番号(NJ 324 - 12 - F - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期			
国名	職種 (コード G251)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 9 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
パラグアイ	日系日本語学校教師				1	/	25 年 6 月 から
					2	/	
		3	/				
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) ラ・コルメナパラグアイ日本文化協会 2) 配属先名 (日本語) ラ・コルメナパラグアイ日本文化協会 日本語学校 <input checked="" type="radio"/> NGO						
概要	3) 任地 パラグアリ県ラ・コルメナ市 JICA事務所の所在地(アスンシオン)から 南東 方向 130 Km 主要都市(アスンシオン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3 時間)						
要請	4) 配属先の規模・事業内容 ラ・コルメナパラグアイ日本文化協会は、ラ・コルメナ移住開設76年にわたり、日本語継承を主たる目的の一つに掲げ、また、日本文化及び伝統を日系人子弟、非日系の区別なく教えるため、学校運営を継続してきた。これまで、JICAの日系社会ボランティア(NSV, NJV)の指導改善改革により、教育内容並びに学校体制作りが向上してきている。						
概要	1) 要請理由・背景 2011年に「日本語教育」のみのクラス編成・カリキュラムを導入し、指導内容を大きく変更した。今後引き続き、現状に沿ったカリキュラム見直し・修正を行っていく必要があるが、日本語教育について専門的に学んだ人材が存在しないため、日本の大学等機関で日本語教育に係る専門知識を身につけた人材による支援が必要とされている。 日系社会青年ボランティアによる現地教師の指導力向上や若手人材育成に係る支援・指導も併せて必要とされている。						
要請	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1) 現地教師能力向上・育成に係る支援・指導 2) 現地における校内研修会や諸活動の企画・実施に係る支援・指導 3) カリキュラムの見直し・修正等に係る支援・指導 4) 移住学習の推進・定着に係る支援・指導 ※クラスの担任は持たずに上記活動に取り組むこととなっているが、状況によってはクラス担任を受け持つこともありうるので留意しておく必要がある。						
概要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 パソコン、コピー機、CDラジカセ。教材:「にじ」、「ひろさんのたのしいにほんご」、「にほんごジャンプ」、「日本語中級読解入門」等、その他日本語教育のテキストや能力試験問題等						
要請	4) 配属先同僚及び活動対象者 現地教師3名: ① 日系1世校長(60才代)教師歴9年 ② 日系1世教師(60才代)教師歴22年 ③ 日系2世教師(40才代)教師歴13年		5) 活動使用言語 (スペイン語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)				
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・ 免許 (日本語教授法) 又は () ・ 性別 () 理由: ・ 学歴 () () 理由: ・ 経験 (実務経験) (3年以上) 理由: 現場での指導に必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 不要 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可			
地域概況	気候(亜熱帯) 気温(0~40 °C位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)						
特記事項							

平成 24 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(JV SV 日青 日SV)

短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 6 月 28 日

要請番号(NJ 324 - 12 - F - 04)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期			
国名	職種 (コード G251)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 7 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
パラグアイ	日系日本語学校教師				1	/	25 年 6 月 から
					2	/	
		3	/				
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) エステ日本人会 2) 配属先名 (日本語) エステ日本人会 日本語学校 <input checked="" type="radio"/> NGO						
概要	3) 任地 アルト・パラナ県エステ市 JICA事務所の所在地(アスンシオン)から 東 方向 320 Km 主要都市(アスンシオン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 5 時間)						
要請	4) 配属先の規模・事業内容 ブラジル国との国境の町エステ市の日系人が親睦の組織としてエステ日本人会(1993年。前身は1969年開設のストロエスネル教育委員会)が結成された。同日本人会は、日本語教育を重点課題の一つとして、日本語学校運営を中心とした活動を行っており、その他運動会や敬老会、また日本食祭り、夏祭り等の文化的行事も行っている。パラグアイ日本人会連合会傘下団として同連合会が推進する日本語教師養成などにより現地教師の育成を進めている。						
概要	1) 要請理由・背景 現在、エステ日本語学校では従来の「国語教育」から「日本語教育」への過渡期にある。「日本語教育」という新しい体制を確かなものにするためには、生徒に実際に日本語を教授しながら、現在進めているカリキュラムの不備を見つけ、さらによりよいものを作り上げていかなければならない。また、「日本語教育」を推し進める上で欠かせない教材の整備や、校内での様々な勉強会や相互による授業研究も引き続き実施し、効果的な授業方法を習得させることも重要である。現地教師を育成していくためには、これらのことを強力に推し進めていく必要があり、その為にはボランティアの存在は不可欠であり、支援・援助が引き続き求められている。						
要請	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1)日本語クラス担任(週四日の日本語授業) 2)文化的な総合学習の企画、実施(週一、全校生徒対象) 3)カリキュラム策定・作成、見直し等 4)学校行事の運営、実施に係る支援 5)校内での勉強会や相互授業研究の実施、指導(後継者育成、現地教師能力向上) 6)授業や学校行事の記録、保管 7)リライト教材やその他効果的な教材の作成、保管作業実施						
概要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コピー機、パソコン・プリンター(スキャナ付)、ラジカセ、テレビ。光村図書 国語教科書(小1~小6上下、中1~中3)、こどものにほんご①②、にほんごドレミ、にほんごジャンプ、かんじたいすき①~④、他						
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長1名(経験年数9年)、現地教師(見習い)2名(1年)、日本からの私費ボランティア1名(3年) 生徒数:35名(日系8、ハーフ20、非日系7)、幼稚園(6名、土曜のみ)、非日系成人クラス(6名)、小学国語クラス(3名)、中学国語クラス(1名)、小学日本語クラス(9名)、中学日本語クラス(10名)			5) 活動使用言語 (スペイン語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)			
地域概況	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・免許 (日本語教授法) 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 (実務経験) (3年以上) 理由: 現地教師育成、指導に必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 不要 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可			
特記事項	気候(亜熱帯) 気温(0~40 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)						

平成 24 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(JV SV 日青 日SV)

短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 6 月 1 日

要請番号(NJ 309 - 12 - F - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期			
国名	職種 (コード G251)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
ブラジル	日系日本語学校教師				1	/	25 年 7 月 から
					2	/	
		3	/				
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) サントス日本人会 2) 配属先名 (日本語) サントス日本人会 日本語学校 <input checked="" type="radio"/> NGO 3) 任地 サンパウロ州サントス市 JICA事務所の所在地(ブラジリア)から 南 方向 1000 Km 主要都市(サンパウロ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 第二次世界大戦中に接收されていたサントス日本人会所有の旧日本語学校が2006年に連邦政府より返還され、領事館の草の根文化無償資金供与により日本語学校を備えた日本文化センターに改修された。2008年に再開された日本語学校に今までNJVを2名派遣した。日本語学校運営の他、運動会、敬老会、移民の日の法要、移民碑の管理、原爆追悼祈念、会員間の親睦行事、日系福祉団体支援等を実施。年間事業予算約75千米ドル。						
要請概要	1) 要請理由・背景 前任ボランティアの協力効果により、2008年から再開された日本語学校の生徒数は増加の一途をたどっている。しかし、学校としての体制確立にはまだ不安が残るため、組織力強化と教師支援のため、引き続きボランティア要請に至った。その他、地域離れする子ども世代や若い日系人を日系社会へ惹きつけるための活動も期待されている。前任者は日本語の授業や日本文化普及活動を取り入れ、会の活性化や学校の生徒数増加に貢献している。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 現地教師と協力しながら主に以下の活動を行う 1.日本語の授業を週に4回程度行う。 2.クラス編成や使用教材選択のための支援をする。 3.日本文化(折り紙、書道、音楽、料理、着付け、マンガなどの中からできるもの)を行事の中で紹介する。 4.他地域との交流行事に協力する。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 施設は教室4つ、教員室、図書館、多目的ホール、調理場を所有。機材はパソコン、ファクス、プロジェクター、カラオケセットなど 4) 配属先同僚及び活動対象者 会長:日系男性1名、事務員:日系女性1名、教育部長:日系男性1名、現地教師:日本人男性、女性各1名(指導経験4年程度)、日系二世女性1名(日本在住歴20年)、日系三世女性1名。生徒:78名。5歳~11歳5名、12歳~18歳4名、18歳~40歳65名、60歳以上4名。レベルは初級から中級 5) 活動使用言語 (ポルトガル語) 6) 生活使用言語 (ポルトガル語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)						
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・免許 (日本語教授法) 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 () () 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 不要 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可			
地域概況	気候(亜熱帯) 気温(10~35 °C 位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)						
特記事項							

平成 24 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(JV SV 日青 日SV)
 短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 6 月 1 日

要請番号(NJ 309 - 12 - F - 02)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G251)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	派遣希望 期間	派遣希望時期	
ブラジル	日系日本語学校教師			<input type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
				1 / 2 / 3 /	25 年 7 月 から	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) イタペセリカ文化体育協会 2) 配属先名 (日本語) イタペセリカ日本語学校 <input checked="" type="radio"/> NGO 3) 任地 サンパウロ州イタペセリカダセーハ市 JICA事務所の所在地(ブラジリア)から 南 方向 1000 Km 主要都市(サンパウロ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 1935年設立の同協会の会員数は約500名。日本語学校の運営の他、老荘会(約60名)、婦人会(約40名)、青年会(約40名)なども組織されており、運動会、慰霊祭、芸能祭等で交流活動を積極的に取り組んでいる。日本語学校では日本語教育の統括機関であるブラジル日本語センターの事業(作品コンクール、子ども日本語テストなど)への参加、日本語能力試験の受験、林間学校や修了式を実施している。年間事業予算は約2千米ドル。現在、NJVを1名派遣中(本件は、同NJVの後任派遣)。					
要請概要	1) 要請理由・背景 戦前に設立された同日本語学校は、これまで長い間地域の日系社会における日本の文化と伝統を継承するための中心的役割を担ってきた。ところが、近年は世代交代などにより、子供たちの日本語離れの傾向にあり、地域として継承語としての日本語学習環境の衰退を危惧している。そこで、生徒が集まり、学校の活性化を目指すにはネイティブスピーカーによる日本語指導に触れて興味を持たせることが必要だと同協会は考えている。前任者の派遣で生徒たちは日系社会で使われるポルトガル語混じりの日本語から正しい日本語を話すようになり、引き続きボランティアを要請するに至った。前任者はその他に成人対象の夜間クラスを担当したり、使用教科書に沿った練習帳の作成を計画している。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 現地教師と協力しながら主に以下の活動を行う 1.週に3日程度日本語の授業をする(場合によっては夜学、土曜日も含む) 2.会話授業、読み書き、習字を指導する。 3.現地教師の教材作成に協力する。 4.日本の唱歌、踊り、劇、体操、ゲーム、文化等のうち可能な情操教育を指導する。 5.配属先の行う行事に協力する。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 使用教材はにほんごドレミ、ジャンプ、こどものにほんご、みんなの日本語。 その他、ホワイトボード、キーボード、習字道具、CDプレーヤ など 4) 配属先同僚及び活動対象者 教師:現地教師1名(経験年数20年、日系一世女性)、アシスタント1名(日系女性) 生徒:29名(5歳~16歳程度。5歳まで2名、10歳まで8名、15歳まで10名、16歳以上9名)、成人若干名 生徒の日本語レベルは日本語能力試験N5、N4程度					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・免許 (日本語教授法) 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 () () 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 不要 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(亜熱帯) 気温(10~35 °C 位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 24 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(JV SV 日青 日SV)

短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 6 月 1 日

要請番号(NJ 309 - 12 - F - 03)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G251)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	派遣希望 期間	派遣希望時期	
ブラジル	日系日本語学校教師			1	JOCV/SV	日系/短期
				2	/	25 年 7 月 から
		3	/			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) ピンダモニャンガバ日伯文化体育協会 2) 配属先名 (日本語) ピンダモニャンガバ日伯文化体育協会 <input checked="" type="radio"/> NGO					
概要	3) 任地 サンパウロ州ピンダモニャンガバ市 JICA事務所の所在地(ブラジリア)から 南 方向 1000 Km 主要都市(サンパウロ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3 時間)					
要請	4) 配属先の規模・事業内容 会員間交流や日本の価値感・文化の維持を目的に社会文化活動、スポーツ活動の実施と社会福祉団体や高齢者施設の支援を行っている。具体的には日本語教室、折り紙教室、生け花、料理、運動会、ヨガ、ゲートボール、ダンス、合気道、ラジオ体操、母の日、父の日、カラオケなど。また、会員家族数は190、年間予算は約22千米ドル。現在、NJVを1名派遣中(本件は、同NJVの後任派遣)。					
概要	1) 要請理由・背景 2008年に完成した創立間もない日本語学校において、日本語と日本文化活動を充実させ5年間で生徒数を50人まで増やすことを目標としている。しかし、生徒数が伸び悩む問題に直面しており、その為、長く日本語学校に通える世代をターゲットに5歳～7歳クラスの立ち上げで問題解決を図りたいが、指導できる教師が不足している。そこで、教師の育成と、生徒を惹きつける日本文化を紹介できるボランティアの派遣が要請された。前任者は①生徒数増加②日本語能力の強化③日本語を使った交流の3本柱を中心に活動中である。					
要請	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 現地教師と協力しながら主に以下の活動を行う 1.学習者が日本語能力試験を受けるための支援 2.現地教師に日本語の教授法や日本文化を指導する。 3.自身の得意な分野を活かし、日本文化(料理、生け花、折り紙、アニメ)などを授業に取り入れる。					
概要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室2つ、ラジカセ、パソコン、キーボードなど。教材は「みんなの日本語」初級					
要請	4) 配属先同僚及び活動対象者 コーディネーター:日系女性1名 現地教師:5名(日系女性5名、経験1,2年程度、ほとんどがボランティアで教師をしている) 生徒:約30名(5～16歳が中心だが、成人もいる/日系・非日系混合)		5) 活動使用言語 (ポルトガル語) 6) 生活使用言語 (ポルトガル語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)			
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・免許 (日本語教授法) 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 () () 理由: ・ 理由:		活動上の単車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 不要 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可			
地域概況	気候(亜熱帯) 気温(10~35 °C 位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 24 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(JV SV 日青 日SV)

短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 6 月 1 日

要請番号(NJ 309 - 12 - F - 04)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G251)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	派遣希望 期間	派遣希望時期	
ブラジル	日系日本語学校教師			<input type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
				1 /	2 /	25 年 7 月 から
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) ニッポカタリネンセ協会 2) 配属先名 (日本語) ニッポカタリネンセ協会 <input checked="" type="radio"/> NGO 3) 任地 サンタカタリーナ州フロリアノポリス市 JICA事務所の所在地(ブラジリア)から 南 方向 1800 Km 主要都市(フロリアノポリス市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 1983年設立、会員数735名(そのうち日系人439名)。日本語学校の運営のほか、太鼓、折り紙、書道、マンガなど日本文化の普及活動を実施。また、盆踊りなど、日本文化週間などで会員交流の場を作っている。日系人が少ない地域ではあるが、日系協会役員を中心として、地域に対して日本文化を普及するための活動が活発に行われている。年間予算約12千米ドル。現在NJVを1名派遣中(本件は、同NJVの後任派遣)。					
要請概要	1) 要請理由・背景 現地の非日系人の間では日本のアニメやマンガのブームにより日本語学習者が急増しているが、教えられる人材が不足している。そのため、新しい教師の養成も視野に入れて青年ボランティアを要請するに至り、日本語のみならず日本文化を伝えることも求められている。前任者は通常の日本語の授業の他に現地教師に対して日本語教育能力検定試験合格への支援を計画。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 現地教師と協力しながら主に以下の活動を行う 1.日本語の授業を実施する。(午前及び午後) 2.現地教師育成の支援をする。 3.日本文化普及のための協会主催イベントに協力する。 文化普及には、例えば日本の音楽、踊り、太鼓、よさこいソーラン、折り紙などからボランティアの得意な分野を活かす。 4.協会が支援する学童保育で日本文化の授業をする。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室、テレビ、DVDプレーヤー、パソコン、コピー機など。教材は「みんなの日本語」など 4) 配属先同僚及び活動対象者 会長:日系女性1名、理事:10名(殆どが日系男性)、事務員:1名(日系男性1名、大学生) 現地教師:4名(①日系二世女性経験10年、日本語レベルN2②日本人女性、経験1年③日系三世女性2名。両名とも経験1年、日本語レベルN3程度) 生徒:80名(12~60歳、レベルは初級~中級)					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・免許 (日本語教授法) 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 () () 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 不要 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(亜熱帯) 気温(5~35 °C 位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 24 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(JV SV 日青 日SV)

短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 6 月 1 日

要請番号(NJ 309 - 12 - F - 05)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G251)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	派遣希望 期間	派遣希望時期	
ブラジル	日系日本語学校教師			<input type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
				1 / 2 / 3 /	25 年 7 月 から	
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) コルネリオプロコピオ文化体育協会 2) 配属先名 (日本語) コルネリオプロコピオ文化体育協会 <input checked="" type="radio"/> NGO 3) 任地 パラナ州コルネリオプロコピオ市 JICA事務所の所在地(ブラジリア)から 南 方向 1000 Km 主要都市(ロンドリーナ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 本協会は1955年設立。協会会員147家族(そのうち日系117家族)。2008年から子供を対象に他の町から招聘している現地教師一人が日本語を教え始めた。日本語学習支援の他、日系子弟及びその家族がソフトボール、サッカー、バドミントン、ゲートボールなどのスポーツを通じて憩う場所と機会を提供している。その他、敬老会、運動会、婦人会活動、カラオケ、太鼓なども実施している。年間予算約25千米ドル。現在NJVを1名派遣中(本件は、同NJVの後任派遣)。					
要請概要	1) 要請理由・背景 前任者の派遣を以て、日本語成人クラスや老人クラブ(折り紙教室や踊り)、太鼓グループが開設された。そのため、協会に人が集まり始め、会が活性化した。その流れを一過性のものとせず、引き続き日本語と文化の継承活動を継続させていきたいと強く要望し、本要請に至った。又、現地教師と話し合いながら効率よく授業を進め、生徒の学習意欲と日本語能力を高めていくことも求められている。前任者は関係者の結束力や士気が高まり、各世代で繋がりが持てるような協会や日本語学校の環境づくりに貢献している。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 現地教師と協力しながら主に以下の活動を行う 1.日本語の授業を担当する。(週に5回。対象は子供、大学生、成人、シニア世代と多岐にわたる。) 2.現地教師に日本語の教授法を指導する。 3.学校行事の企画、準備、実施に協力する(前任者が立ち上げた成人クラスや老人クラブを引き継ぎ、継続可能な運営方法で協力することが期待されている)。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室、黒板、机、椅子、体育館、グラウンド、サロン会場 他 日本語教材は『きそにほんご』、『にほんご45時間』、『JAPANESE FOR YOUNG PEOPLE』など 4) 配属先同僚及び活動対象者 現地教師:女性1名(50歳代、日本人)、日本語学校担当:日系女性3名。その他にボランティアと行事等について話し合う日系女性が1名いる。 学習者:約60名(4歳~70歳)、太鼓グループ:約30名 5) 活動使用言語 (ポルトガル語) 6) 生活使用言語 (ポルトガル語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・免許 (日本語教授法) 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 () () 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 不要 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(亜熱帯) 気温(5~35 °C 位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						



長期(JV SV 日青 日SV)

短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 6 月 1 日

要請番号(NJ 309 - 12 - F - 06)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G251)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	派遣希望 期間	派遣希望時期	
ブラジル	日系日本語学校教師			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
				1 /	2 /	25 年 7 月 から
3				3 /		
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) ロライマ日伯協会 2) 配属先名 (日本語) ロライマ日伯協会 <input checked="" type="radio"/> NGO 3) 任地 ロライマ州ポアビスタ市 JICA事務所の所在地(ブラジリア)から 北西 方向 2600 Km 主要都市(ポアビスタ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 ブラジル国の北部に位置するロライマ州において、日本文化の普及や地域の貧困層に向けた社会プログラムなどの支援を目的に、ロライマ州日伯協会が2008年に設立された。会員数は30家族(全て日系家族)。ロライマ日本語学校は09年2月に設立し、スピーチコンテスト、作文コンクール、運動会、カラオケ、折り紙などを通して日本文化の普及を目指している。年間予算約25千米ドル。現在はNJVを2名派遣中。「日系日本語学校教師」と「食用作物・稲作栽培」					
要請概要	1) 要請理由・背景 ロライマ日伯協会は設立されて新しいので会員数や活動実績は少なく、日本語学校運営体制もまだ十分確立されていない。地域上、文化、経済、社会などの新しい情報が入ってきにくい場所でもある。しかし、会員の日本文化普及への熱心な取り組みと2代のボランティア派遣で、日本語学習者のレベル引き上げ、東日本大震災の追悼企画や日本文化祭りなど、地域に日本を知らしめる活動に大きく貢献してきた。教師育成や新しい日本事情や情報・文化の発信のための協力を引き続き行うことが必要不可欠であり、ボランティア要請に至った。日本語指導では、方言やポルトガル語混じりの日本語を話す日本語学習者が多いので、標準語で指導することも求められる。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 現地教師と協力しながら主に以下の活動を行う 1.日本語の授業を担当する。 2.現地教師の授業をサポートし、必要なアドバイスを行う。 3.日本文化(音楽、料理、将棋、囲碁、折り紙、書道、生け花、踊りなどから可能なものを)指導する。 4.協会イベント(運動会、ワークショップ、日本週間など)へ協力する。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室(大学の一室を借りている)、黒板、印刷機、スピーカー他 4) 配属先同僚及び活動対象者 会長(非日系女性1名)、副会長(日系女性1名) 現地教師:日系一世女性1名(30歳代、日本語教育経験1年強)、日系二世女性1名(40歳代、日本語教育の経験は少し有り) 指導対象者:45名、6歳~40歳。ほとんどが初級クラス					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・免許 (日本語教授法) 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 () () 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 不要 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(熱帯) 気温(25~35 °C 位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 24 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(JV SV 日青 日SV)

短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 6 月 1 日

要請番号(NJ 309 - 12 - F - 07)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期			
国名	職種 (コード G251)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 5 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
ブラジル	日系日本語学校教師				1	/	25 年 7 月 から
					2	/	
		3	/				
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) ポルトベリヨ日系クラブ 2) 配属先名 (日本語) ポルトベリヨ日系クラブ <input checked="" type="radio"/> NGO						
概要	3) 任地 ロンドニア州ポルトベリヨ市 JICA事務所の所在地(ブラジリア)から 北西 方向 2600 Km 主要都市(ポルトベリヨ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)						
要請	4) 配属先の規模・事業内容 同クラブは1984年に創立したが、一時は日本語学校が閉校した。しかし、2009年に役員が交代してからは盆踊り、運動会、文化祭、年に4回のすき焼き会などのイベントを活発に運営し、日本語学校を再開させた。その他、施設の貸し出し事業なども行っている。会員数は20家族(内、日系は12家族)。年間予算12千米ドル。現在NJVを1名派遣中(本件は、同NJVの後任派遣)。						
概要	1) 要請理由・背景 停滞している日系社会を新役員達が再構築しようとしており、そのメイン事業として文化と日本語教育を二つの柱と考え、会の運営並びに地域社会の活性化を目指している。私塾として日本語を教えていた1世教師(元日系クラブ会長、60代)と日系クラブが協力し、2010年に日本語教室をスタートさせた。現在派遣されているNJVが現地教師を育成しているが、引き続き日本語教師の指導が必要であり、ボランティアを要請するに至った。前任者の活動で生徒数増加や生徒の日本語発話が増えるといった効果が出てきており、ソーラン節と太鼓のチーム立ち上げにより同クラブの活性化に貢献している。						
要請	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 現地教師と協力しながら主に以下の活動を行う 1.様々なレベル、年齢の学習者に合わせ、カウンターパートと協議しながら年間目標・計画をたてる。 2.学習者に合わせて適切な教材を選び、教室を運営していく。 3.日本語能力試験受験希望者や本邦研修への参加希望者に必要な指導をする。 4.現地の日本語教師を養成する。 5.日本文化教室(折り紙、音楽、運動、書道などの中から得意なものを)を運営する。 6.参加者や協力者が増えるイベントの運営を支援する。						
概要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室、黒板、机・椅子、ロッカー、テレビ、CDプレーヤー、教材(テキスト「覚えよう漢字」、文字カード、剣道道具一式(二組)、習字道具(硯)、竹太鼓、調理場、屋根付きスペース、屋根なしスペース						
要請	4) 配属先同僚及び活動対象者 会長1名、教育担当:日系女性1名、現地教師:日系一世男性60歳代(経験約10年)、アシスタント:非日系男性20歳代。生徒:6歳から成人までの日系・非日系約65人。現在はレベルごとに分かれて授業をしている。個人レッスン3クラス、2名レッスン1クラス、残りの6クラスが集団レッスン。レベルは初級～中級		5) 活動使用言語 (ポルトガル語) 6) 生活使用言語 (ポルトガル語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)				
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・免許 (日本語教授法) 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 () () 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 不要 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可			
地域概況	気候(熱帯) 気温(25~35 °C 位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)						
特記事項							



長期(JV SV 日青 日SV)

短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 6 月 17 日

要請番号(NJ 309 - 12 - F - 08)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期			
国名	職種 (コード G251)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 7 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
ブラジル	日系日本語学校教師				1	/	25 年 7 月 から
					2	/	
		3	/				
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) コロニアピニャール文化体育協会 2) 配属先名 (日本語) コロニアピニャール日本語モデル校 <input checked="" type="radio"/> NGO 3) 任地 サンパウロ州サンミゲルアルカンジョ市 JICA事務所の所在地(ブラジリア)から 南西 方向 1200 Km 主要都市(サンパウロ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 コロニアピニャール文化体育協会は、地域社会の発展と会員の生活の安定、文化・福祉の向上のために、日本語学校の経営を中心とし、各種事業を行っている。また、地区内のブラジルの学校にも精力的に協力するように努めており、日本文化の紹介や地域社会への貢献を目指している。これまでにNJVを6回派遣した実績がある。年間予算は約7万千米ドル。						
要請概要	1) 要請理由・背景 コロニアピニャールは農村部に位置し、協会役員、父兄、日本語教師が一体となって日本語教育に取り組んでいる。しかし、3世、4世の日本語離れは顕著であり、日本文化の継承度も低下している。このような状況において、代々のNJVは閉塞的になりがちな教育現場を、その活動を通して活性化してきた。日本語はもちろん、礼儀作法や文化など、それぞれの成果は学校に引き継がれ、大きな財産となっている。日系人としての自信と誇りを子孫に継承するためには今後も日本との懸け橋となる人材が必要であるとの考えから、NJVが継続して要請されるに至った。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.日本語読解力向上のための指導に協力する。 2.日本語会話の授業を行う。 3.課外授業(音楽、体育、絵画、書道のうち自身の得意なものを)を担当する。 4.地区の行事に参加、協力する。(教師定例会、林間学校、作文大会、デイキャンプ、青空スポーツなど) 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 モデル校には教科書、参考書類が充実。インターネット接続のコンピュータ5台、コピー機2台、キーボード1台、OHP2台、ビデオ、DVD等。協会には講堂、日本語図書の図書館もある。 4) 配属先同僚及び活動対象者 校長(女性、経験25年、日本語能力試験1級、日伯両語) 現地教師(女性、経験7年、日本語能力試験1級、日伯両語) 現地教師(女性、経験1年、日本語能力試験1級、日伯両語) 指導対象:3~17歳の児童40名、日常語はポルトガル語 5) 活動使用言語 (ポルトガル語) 6) 生活使用言語 (ポルトガル語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)						
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・免許 (日本語教授法) 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 () () 理由: ・ 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 不要 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可			
地域概況	気候(亜熱帯) 気温(5~35 °C 位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)						
特記事項	学校に隣接した提供住宅に住むことになる。						



長期(JV SV 日青 日SV)
 短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 6 月 1 日

要請番号(NJ 309 - 12 - F - 09)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期			
国名	職種 (コード G251)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	日系/短期		
ブラジル	日系日本語学校教師			2年	1	/	25年 7月 から
				1年	2	/	
		ヶ月	3	/			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) グアタパラ農事文化体育協会 2) 配属先名 (日本語) グアタパラ農事文化体育協会 日本語学校 <input checked="" type="radio"/> NGO 3) 任地 サンパウロ州グアタパラ市グアタパラ移住地 JICA事務所の所在地(ブラジリア)から 南 方向 1000 Km 主要都市(サンパウロ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 4 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 1962年に創立、会員数は650人(内日系人620人)。日本語学校は日本語教育の統括機関であるブラジル日本語センターの事業(作品コンクール、ふれあいセミナー)などに参加している。その他日帰り野外研修、学習発表会、サンパウロ日本人学校や近隣の日本語学校との交流会などを実施している。年間予算約28千ドル。JICAボランティアの派遣実績は無い。						
要請概要	1) 要請理由・背景 今までJICA日本語学校生徒研修に7名輩出するなど、熱心に日本語教育に取り組んできた。しかし、生徒と教師が親族といった近い関係にある場合が多いので、時として日本語教育へ取り組む際の障害となっている。また、世代が交代していくことで、生徒たちの日本語離れが進みつつあるので、JICAボランティアを要請し、生徒へ刺激を与え、レベルアップすることを図りたい。具体的には、週末に2回行っていた授業を低学年の生徒に対しては平日の午後にも授業数を増やすことを計画している。学校が掲げている目標は、日本語学校を卒業する時点(16歳程度)で、日本の中学生程度の読み書きができることである。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 現地教師と協力しながら主に以下の活動を行う 1.4歳~11歳の生徒に日本語を指導する。 2.(カウンターパートの経験は長く、その育成などは特に必要としないが)ネイティブとしての特徴を活かした授業が期待される。(具体的には生徒たちの発話を増やすために日本語で話しかけるなど) 3.習字、リコーダー、ピアノ、歌、ダンスなど得意な分野を活かした活動を授業に取り入れる。 4.学校行事(始業式、修了式、学習発表会など)に協力する。 5.可能であれば野球や卓球を指導する。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室、図書館、パソコン、CDプレーヤー、習字道具、ピアノ、リコーダー、太鼓、野球場。使用教科書は国語の教科書、にほんごドレミ、にほんごジャンプ、きそにほんご(クラスごとに使用教科書は異なる) 4) 配属先同僚及び活動対象者 会長、副会長(日系男性)、学務部長(日系女性)、日本語学校教師4名(日系男性1名、日系女性3名。そのうち3名が一世、もう1名は日本語能力試験N1保持者。教師経験10~20年程度。) 生徒:30名(5~16歳、日系3,4世が殆ど。日本語能力検定N3~N5合格者)						
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・免許 (日本語教授法) 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 (実務経験) (3年以上) 理由: 現地教師の経験が長い 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 不要 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可			
地域概況	気候(亜熱帯) 気温(20~35℃ 位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)						
特記事項							



長期(JV SV 日青 日SV)

短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 6 月 25 日

要請番号(NJ 309 - 12 - F - 10)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G251)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	1 /	
ブラジル	日系日本語学校教師			1年	2 /	25年 7月 から
				ヶ月	3 /	
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) マリア日系文化体育協会 2) 配属先名 (日本語) マリア日本語モデル校 <input checked="" type="radio"/> NGO 3) 任地 サンパウロ州マリア市 JICA事務所の所在地(ブラジリア)から 南西 方向 1000 Km 主要都市(サンパウロ)までの交通手段及び所要時間(飛行機 で約 1.5 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 マリア日系文化体育協会は、日本語モデル校を運営し、文化・体育及び社会福祉事業を実施している。現在の会員数は1500名で、その内日系人は1200名である。日系社会が日本文化を継承していくこと、青少年の健全な育成を心掛けて活動している。また、市・州・国が実施するイベントへの参加も積極的である。年間予算は約31万8千米ドル。2007年までにNJVを3回派遣した実績がある。					
要請概要	1) 要請理由・背景 マリア日本語学校は1994年にJICAのモデル校となり、1995年から始まって、現在まで7代のNSVが派遣された。シニアは汎パウリスタ地域の巡回指導を続けたが、地域の日本語学校衰退の流れを阻止することは出来ず、各学校の生徒は減少し、指導対象の教師も少なくなった。そこで、派遣の見直しが行われ、モデル校の強化のために、今回は学校に定着して直接生徒に授業し、また現地教師の日本語教育能力向上に協力できるようなNJVが要請されることになった。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 現地教師の日本語教育能力向上に支援する。 2. 生徒に対し直接、週5回の日本語の授業を行う。(月～金。特別講座等が予定される場合は、土日も可能性あり。) 3. 日本の文化、伝統、芸術の普及に協力する。					
要請概要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 パソコン、プリンター、ファクシミリ、電話が使用できる執務室。コピー機、プロジェクター、日本語教材、音楽室など。 4) 配属先同僚及び活動対象者 現地教師1名(女性、経験10年、日伯両語) 指導対象:5～20歳の生徒38名、初級から中級					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・ 免許 (日本語教授法) 又は () ・ 性別 () 理由: ・ 学歴 () () 理由: ・ 経験 () () 理由: ・ 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 不要 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(亜熱帯) 気温(~ °C位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項	学校に隣接した提供住宅に住むことになる。					



長期(JV SV 日青 日SV)
 短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 6 月 26 日

要請番号(NJ 303 - 12 - F - 02)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G254)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	1 /	
アルゼンチン	文化			1年	2 /	25年6月 から
				ヶ月	3 /	
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) ロサリオ日本人会 2) 配属先名 (日本語) ロサリオ日本人会 <input checked="" type="radio"/> NGO 3) 任地 サンタフェ州ロサリオ市 JICA事務所の所在地(ブエノスアイレス市)から 北西 方向 310 Km 主要都市(ロサリオ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.2 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、ロサリオ市在住の日系人の相互扶助及び親睦を目的として1949年に設立された日本人会組織(社団法人)である。当時の設立目的は、日系社会への貢献であったが、現在では、日系人のみならず非日系人を含む地域社会に対しても、日本語、日本文化の普及を目指し、各種日本文化関連講座(エイサー、三線、踊り、空手、剣道、盆栽、日本語、折り紙、書道等)を開催している。過去には、日系日本語学校教師として日系社会青年ボランティア及び日系社会シニア・ボランティアが派遣され、日本語教育のレベルの向上に貢献した実績がある。					
要請概要	1) 要請理由・背景 同配属先の「エイサーグループ」は2011年に13周年を迎えた。グループの設立時は、沖縄の文化、沖縄県人の精神をロサリオ市の日系人に伝えることを目的に、元研修生(沖縄県)が、現地で習得したエイサーを日系社会へ還元する形で始められた。その後の後継者は、エイサー指導の経験が無かったにも拘わらず、積極的に新しいエイサーの踊りを習得し、楽器を製作するまでに至った。しかしながら、今後の更なる継承のためには、独自の手法で伝承するのではなく、専門性を有す指導者からの指導が必要となり、本要請に至った。また、三線については、近年、三線の習得希望者が多く、然るべき指導者による指導が強く求められている状況である。ついては、本要請のボランティアがエイサー及び三線の指導を行うことで、沖縄文化の継承、普及を図り、ひいては地域社会における日本文化に対する理解増進に寄与することが期待されている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①成人と子供を対象にエイサーと三線の指導を行う。 ※指導対象者:日本人会員、非会員、子供の各グループ(週2回:エイサー、週2回:三線) 対象人数:約20名(今後、増える予定) ②サンタフェ日本人会へ巡回指導を行う。(週1回程度) 対象人数:約15名					
要請概要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 エイサー:大太鼓8台、締め太鼓6台、おけど太鼓1台、パーランク20、サンバ2(殆どが自作の楽器) システムコンボ、マイク 4) 配属先同僚及び活動対象者 エイサーグループの指導者:日系2世男性、30代、日系3世女性、20代 三線グループの指導者:日系2世男性、30代 指導対象者 子供クラス(初級レベル) 青少年クラス(初級レベル) 成人クラス(初級、中級レベル)					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・免許 () 又は () ・性別 (女性) 理由:配属先の希望のため ・学歴 () () 理由: ・経歴 () () 理由: ・エイサー・三線 両経験+いずれかの指導経験 理由:2つのグループの指導を行う			5) 活動使用言語 (スペイン語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)		
地域概況	気候(温暖) 気温(0~30℃位) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input checked="" type="checkbox"/> 無線)			電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項						



長期(JV SV 日青 日SV)
 短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 5 月 30 日

要請番号(NJ 306 - 12 - F - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード H114)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	1 /	
ボリビア	理学療法士			1年	2 /	25年6月 から
				ヶ月	3 /	
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 保健・スポーツ省 2) 配属先名 (日本語) サンファン日本ボリビア協会 <input checked="" type="radio"/> NGO 3) 任地 サンタクルス県サンファン市 JICA事務所の所在地(ラパス市)から 南東 方向 850 Km 主要都市(サンタクルス市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 サンファン日系移住地において学校運営、診療所運営、ガソリンスタンド運営、道路維持管理等を行う日系団体。ボランティアの活動拠点となる診療所は、ベッド数24床、内科・小児科・外科・整形外科・産婦人科・歯科を備え、非日系人の利用も多く地域医療の中心的な役割を担っている。同診療所にはこれまでに保健師、看護師、臨床検査技師、社会福祉士のボランティアが派遣されている。診療所の年間予算は約1,600,000米ドル(リハビリセンター建設費も含む)で、診療費や薬品販売等の事業収入で賄われている。診療所職員数は35名。					
要請概要	1) 要請理由・背景 同移住地では、65歳以上の高齢者が日系人口の26%を占めており、その割合は年々増加の傾向にある。それに伴い老化、さらには脳血管障害などの生活習慣病の発症による、身体機能に不自由を引き起こす患者の割合も少なくない。一方、中国製の安価なオートバイが急速に普及しながら交通法規が守られないことにより、オートバイ事故による患者も増えているが、リハビリの知識を持つ人材が少ないため、術後のケアが十分に行われていない。そのため、同診療所を訪れる患者に対して機能回復を目的とした治療が求められており、理学療法の経験、知識を有するボランティアが要請された。なお、同移住地では医療リハビリセンターを建設予定であり、完成後に理学療法士を雇用予定であるが、技術レベルは期待できないことから、同理学療法士への技術指導も期待されている。なお、移住地では非日系人の割合も多く、同診療所を受診する患者にも非日系人患者が含まれる。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先が運営する診療所及び建設予定の医療リハビリセンターにおいて、以下の活動を行う。 1. 高齢者及び交通事故による理学療法を必要とする患者を対象に医師と連携したリハビリテーション指導 2. 同移住地に派遣予定の保健師(日系社会シニア・ボランティア)と連携した、生活習慣病・介護予防対策の提案 3. 理学療法にあたる人材への理学療法技術(身体の基本動作能力の維持・回復を図るための理学療法手段等)の指導 4. 医師、看護師と連携して、地域のニーズに応じたリハビリテーション医療の確立への協力(各患者毎のリハビリテーションプログラムの作成方法指導及び機能的・社会的ゴールの目標設定方法への助言等) 5. パワーリハビリテーション機器の活用方法の指導 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 パワーリハビリテーション機器3台:ホリゾンタルレッグプレス、トーンエクステンション、ローイングMF(全て酒井医療)斜面階段、ランニングマシン、平行棒、円柱マット、バランスボール、ペグボード等 4) 配属先同僚及び活動対象者 診療所スタッフ:医師5名、看護師4名、准看護師6名、検査技師2名、レントゲン技師1名、薬剤師2名、保健福祉1名、事務員6名、その他8名 カウンターパート:理学療法士(医療リハビリセンター完成後雇用予定) 活動対象者:診療所職員・患者の家族及び関係者・福祉センター介助ボランティア等 5) 活動使用言語 (スペイン語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・ 免許 (理学療法士) 又は () ・ 性別 () 理由: ・ 学歴 () () 理由: ・ 経験 (実務経験) (5年以上) 理由:業務遂行上必要なため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 不要 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(亜熱帯) 気温(10~35℃ 位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 24 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(JV SV 日青 日SV)
 短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 6 月 28 日

要請番号(NJ 324 - 12 - F - 02)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期			
国名	職種 (コード 1101)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
パラグアイ	ソーシャルワーカー				1	/	25 年 6 月 から
					2	/	
		3	/				
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) イグアス日本人会 2) 配属先名 (日本語) イグアス日本人会 <input checked="" type="radio"/> NGO						
概要	3) 任地 アルトパラナ県イグアス市(日系移住地) JICA事務所の所在地(アスンシオン)から 東 方向 280 Km 主要都市(アスンシオン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 5 時間)						
要請	4) 配属先の規模・事業内容 イグアス日本人会は、日本語学校(幼稚園、小中学部、高等部)の運営、採石場運営、道路補修・管理、上下水道運営、診療所、薬局運営、文化・体育事業の実施を行っている。合わせて、婦人部、青年部、老人会助成や、日本国大使館業務の代行(戸籍関係諸届、在留証明、ビザ関係諸届他)、パラグアイ国政府、県、市役所等との事務連絡の役割も持つ。						
概要	1) 要請理由・背景 2007年に日本人会高齢者福祉グループとの協働によりデイケア活動が開始されたが、依然イグアスには高齢化社会における高齢者福祉施策を地域全体で協議・立案する合議体が存在しなかったために、高齢者福祉連絡協議会の活動が開始した(2010年7月5日)。また、2009年に行った高齢者福祉に関する聞き取り調査の結果等を受けて、高齢者並びに介護家族支援のためショートステイの創設と友愛訪問活動(家庭訪問)の継続をイグアス日本人会事業計画として掲げており、このように地域全体で高齢化社会を支える仕組みを作り上げていくためには(当地には専門的知識・技能を持った者が存在しないため)ボランティア派遣の継続が絶対に必要不可欠であるため、専門知識を有するボランティアを要請することとした。						
要請	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1) 高齢者福祉システム作り 2) 高齢者福祉連絡協議会の活動支援 3) 今年度創設される診療所ショートステイの仕組み作りを引き継ぎ、よりサービスの質の高いものとする 4) 老人クラブが行動計画に掲げている友愛活動(友愛訪問活動)の支援 5) デイケア活動並びにデイケア活動を担っている高齢者福祉活動グループの支援 6) 介護福祉部の活動を通じたパラグアイ日系社会全体の高齢者福祉事業への協力 7) その他、高齢者が多数参加する各愛好会活動や日本人会主催の各行事への積極的参加及び支援						
概要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コピー機、ファックス、パソコン、音響装置他、インターネット使用可。						
要請	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先:福祉厚生担当理事1名、日本人会事務局長1名、日本人会高齢者福祉ボランティア9名、老人クラブ友愛活動協力者2名、診療所事務長1名、日本人会事務職員5名。 活動対象:高齢者約110名(そのうち、デイケア利用者 約20名、友愛訪問利用者 約4名、老人クラブ出席者 約30名等)		5) 活動使用言語 (スペイン語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)				
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・ 免許 () 又は () ・ 性別 () 理由: ・ 学歴 () () 理由: ・ 経歴 (実務経験) (5年以上) 理由: 活動上必要とされる ・ ソーシャルワーカー又は介護福祉士資格 理由: 専門知識が必要とされる			活動上の単車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 不要 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可			
地域概況	気候(亜熱帯) 気温(0~40 °C 位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)						
特記事項	介護、福祉関係の書籍類は現地入手は不可なことから、本邦取り寄せとなる。						



長期(JV SV 日青 日SV)

短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 6 月 28 日

要請番号(NJ 324 - 12 - F - 03)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期			
国名	職種 (コード 1101)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
パラグアイ	ソーシャルワーカー				1	/	25 年 6 月 から
					2	/	
		3	/				
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) エンカルナシオン日本人会 2) 配属先名 (日本語) エンカルナシオン日本人会 <input checked="" type="radio"/> NGO 3) 任地 イタプア県エンカルナシオン市他日系移住地 JICA事務所の所在地(アスンシオン)から 南 方向 360 Km 主要都市(アスンシオン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 6 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 エンカルナシオン日本人会は、日本語学校の運営、日本語の普及、青少年並びに後継者の育成、高齢者福祉に対する各種活動、並びに支援、文化・スポーツ活動の支援、諸行事(敬老祝賀、成人式、夏祭り、運動会、各種スポーツ大会)の運営を行っている。						
要請概要	1) 要請理由・背景 エンカルナシオン地区では、内容が充実したデイサービス(茶話会)を中心に活動を展開し、多くの高齢者が参加する明るい交流の場をつくり、健康増進のエネルギーの源としたいとしており、その為にデイサービスの優れたプログラミング作成やその実施、また福祉ボランティア「いちご会」メンバーの能力向上等への支援、指導等に係る支援、指導が必要とされている。また、エンカルナシオン地区以外の近接日系人居住地区(ピラポ、ラパス等移住地)における高齢者福祉介護活動の活性化の為に当該地域への巡回指導も必要とされている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1)エンカルナシオン地区:デイサービス、福祉ボランティア「いちご会」メンバー養成、健康講座等への支援・協力等 2)ピラポ地区:デイサービス、老人会の誕生会等、入浴介助(若干名)、家庭訪問、福祉勉強会等への支援 3)ラパス地区:家庭訪問、訪問介護(若干名)、デイサービス、健康講座、福祉グループの勉強会等への支援 4)その他、ブロック別(以上3地区を含めた)または、全国レベルの研修会での実技指導等諸支援・協力 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 3地区とも、日本人会所有のデイサービス用施設、その他施設・設備、事務機材(ファックス、コピー機等)、ビデオデッキ、ラジカセ、音響設備等、又ボランティアグループ所持の血圧計、体重計などが使用可能。 4) 配属先同僚及び活動対象者 1)エンカルナシオン:専従カウンターパート、(日系2世男性1名)。補助カウンターパート1名(福祉担当理事日系男性)。他福祉ボランティア10名(日系主婦) 2)ピラポ、ラパス等:地区の福祉ボランティア(ピラポ約10名、ラパス約6名)がカウンターパート。デイサービスの他に訪問介護や入浴介護も行っている。 5)活動使用言語 (スペイン語) 6)生活使用言語 (スペイン語) 7)選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)						
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・ 免許 () 又は () ・ 性別 () 理由: ・ 学歴 () () 理由: ・ 経験 (実務経験) (3年以上) 理由: 高齢者福祉関連経験が必要 ・ ソーシャルワーカー又は介護福祉士資格 理由: 専門知識が必要とされる			活動上の単車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 不要 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可			
地域概況	気候(亜熱帯) 気温(0~40℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)						
特記事項	配属先エンカルナシオン市以外に、他の近隣市(日系移住地)へのバス移動(移動片道約40分程度)による巡回指導等も含まれる。						